**レース・オフィス受領：　日時 ……………….………　署名…………………………　受付番号 .……………**

**抗議締切時刻 …………………………….**

**抗議書 – 救済および審問再開要求にも使用する。**

***適切に記入または✔印をつける。***

**1. 大会**   **主催団体**   **日付**  **レース 番号**

**2. 審問の種類**

　艇から艇への抗議 　艇またはレース委員会からの救済要求

　レース委員会から艇への抗議 　プロテスト委員会からの救済の考慮

　プロテスト委員会から艇への抗議 　艇またはレース委員会からの審問再開要求

　プロテスト委員会からの審問再開の考慮

**3. 抗議艇、救済または審問再開を要求している艇**

**クラス**   **フリート**  **セール番号**  **艇名**

**代表者**  **電話** ................................. **Eメール** ....................................

**4. 被抗議艇、救済を考慮する艇**

**クラス**   **フリート**  **セール番号**  **艇名**

**5. インシデント**

**いつ、どこで、インシデントが起きたか**

**違反があったと申し立てる規則**   **証人**

**6. 被抗議艇への通告**抗議の意思をどのように伝えましたか ?

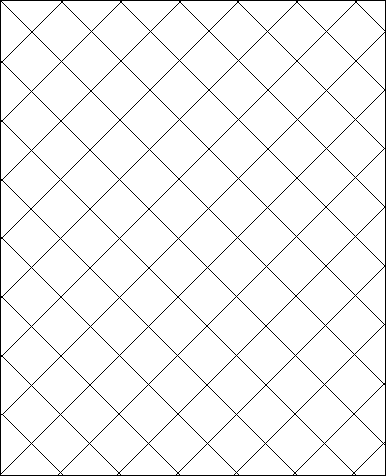
　**声をかけることにより いつ?**   **用いた言葉**

　**赤色旗を掲揚することにより いつ?**

　**その他の方法で伝えることにより　　 詳細**

**7. インシデントの説明 (必要なら別の用紙を使うこと)**

見取図: １辺 = １艇身、艇の位置、風向、潮流の方向、マークを示すこと

****

**この面はプロテスト委員会が使用する 受付番号 .…....…..**

***適切に記入または✔印をつける。* 同時審問の受付番号** ……………

**取り下げを要求した 署名**   **取り下げを認める**

**クラス**……………………　**フリート** ………………… **レース番号** ………………

**抗議、救済または審問再開の要求は、締切時刻内に受領された 　締切時刻を延長した**

**抗議者、または救済もしくは審問再開を要求している当事者の代表者**

**その他の当事者、または救済を考慮される艇の代表者**

**証人の氏名**

**通訳**

**備　考**

**利害関係の表明があった 　　　　異議:  あり  なし**

**抗議書、要求書はインシデントを特定している**

**最初の妥当な機会に「プロテスト」と声をかけた**

**声をかける必要はなかった。最初の妥当な機会に被抗議者に伝えた**

**最初の妥当な機会に赤色旗を目立つように掲揚した**

**抗議、要求は有効。審問を続行する。　  抗議、要求は無効。審問を打ち切る。**

**認定された事実**

**プロテスト委員会は、艇 の見取図を支持する。　 プロテスト委員会の見取図を添付する。**

**結論と適用規則**

**判決**

**抗議を:  却下する　　　　　　  艇**  **を、レース** ………**において失格とする。**

**以下のペナルティーを課す :**

**救済:　  与えない　  以下の救済を与える :**

**審問再開要求:　  拒否する  認める**

**プロテスト委員長と他のメンバー**

**委員長の署名**  **日時**